

International Rubber Conference 2026

IRC2026

AICHI, JAPAN

持続可能な未来へのゴム技術

“Future Rubber Technology toward Sustainability”

IRC2026 AICHI (2026年国際ゴム技術会議)

ゴム・エラストマー技術展

開催概要

2026.11.3火 ▶ 6金

愛知県国際展示場 (Aichi Sky Expo)

<https://www.irc2026.com/>

主 催

一般社団法人 日本ゴム協会

〒107-0051 東京都港区元赤坂1-5-26 東部ビル1F

問合せ・申込先

IRC2026 AICHI (2026年国際ゴム技術会議) 運営事務局

(株)コンベンションリンケージ内

〒102-0075 東京都千代田区三番町2

Tel: 03-3263-8698 / Fax: 03-3263-8693 (平日10:00-17:00)

Email: exh-irc2026@c-linkage.co.jp

IRC2026 AICHI 「ゴム・エラストマー技術展」ご出展のお願い

謹啓

時下、益々ご隆盛のこととお慶び申し上げます。

平素より格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、2026年 国際ゴム技術会議（IRC2026 AICHI）の併催行事として、「ゴム・エラストマー技術展」を2026年11月3日（火）～ 6日（金）の4日間にわたり、愛知県国際展示場（Aichi Sky Expo, 愛知県常滑市セントレア5丁目10番1号）にて開催いたします。

「国際ゴム技術会議」ならびに「ゴム・エラストマー技術展」は、世界中のゴム・エラストマー分野の関係者が一堂に会し、科学技術の進歩と発展に向けた国際的交流を図ることを目的として、世界各国で順次開催されております。日本での開催は、1975 年の東京、1985 年の京都、1995 年の神戸、2005年の横浜、2016年の北九州に次いで10年ぶり6回目となります。2016年に北九州で開催された「ゴム・エラストマー技術展」では、111の団体にご出展いただき、延べ入場者数が4800人を超える盛況な展示会となりました。この約10年ごとに開催される国際会議および技術展は、ゴム・エラストマーに関する日本で最大のイベントであり、皆様の科学・技術・製品を広く紹介する絶好の機会となることは間違いありません。

2026年の「ゴム・エラストマー技術展」は、「持続可能な未来へのゴム技術」をテーマに、私どもの豊かな地球環境が絶え間なく続くこと、ゴム・エラストマーに関わる製品や技術が世界中の皆様の輝かしい未来に貢献し得ることを願って開催いたします。本技術展を開催するAichi Sky Expoは、中京地区の空の玄関口である中部国際空港セントレアに隣接しており、海外から来場される皆様にとりましては非常に交通の便に優れております。また、近隣には自動車やタイヤなどを製造する工場も多数立地しており、ゴム・エラストマー産業の未来を語る上では大変相応しい場所でございますから、多くの国や地域の方々にお集まりいただくことを期待しております。

つきましては、IRC2026 AICHIを盛大に開催し、多大な成果を皆様と共に享受できますよう、関係各位のお力添えを賜りたくご案内申し上げます。「ゴム・エラストマー技術展」にご参加いただき、日頃ご研鑽された技術や製品をご紹介いただきますことは、必ず今後の皆様の発展や革新のお役に立てることと存じます。業務ご多端の折、誠に恐縮ではございますが、開催概要をご検討のうえ、是非ご出展のお申込を賜りますようお願い申し上げます。

敬白

2024年10月吉日

一般社団法人 日本ゴム協会
会 長 網野 直也

IRC2026 AICHI 組織委員会
委員長 竹中 幹人

IRC2026 AICHI 展示委員会
委員長 網野 直也



IRC2026 AICHI

「ゴム・エラストマー技術展」開催概要

- **名 称** IRC2026 AICHI (2026年国際ゴム技術会議) 併催行事「ゴム・エラストマー技術展」
- **会 場** 愛知県国際展示場 Aichi Sky Expo (〒479-0881 愛知県常滑市セントレア5丁目10番1号)
- **会 期** 2026年11月3日(火)～6日(金)
- **目 的** 2026年国際ゴム技術会議開催にあたり、ゴム技術及び関連産業にかかわる現状を一堂に展示し、
斯業の振興並びに国際的交流を図るとともに、未来のビジョンの具現化に寄与することを目的とする。
- **主 催** 一般社団法人 日本ゴム協会
- **後 援** 文部科学省(申請中)、愛知県(申請中)、日本学術会議(申請中)、独立行政法人日本学術振興会
- **テ ー マ** 持続可能な未来へのゴム技術
Future Rubber Technology toward Sustainability
- **出展対象分野** (1) 原材料(ゴム、エラストマー、薬品、充てん剤、カーボンブラック、繊維、金属材料など)
(2) ゴム・エラストマー関連製品 (6) 省資源、リサイクル関連製品
(3) 加工機械 (7) 環境・新エネルギー
(4) 試験・計測機器 (8) 情報(図書、文献、資料)
(5) 先端技術及び関連製品 (9) その他
- **来場者(予定)** ゴム・エラストマー製品ユーザー(自動車、電子機器、土木・建築など)
およびゴム・エラストマー関連製品の研究・開発、販売に関わる方

■ 出展料金・小間サイズ

小間サイズ	早期(2026年4月まで)	通常(2026年5月より)
基礎小間 1小間 9㎡(3m×3m)	330,000円	385,000円
スペース小間 1小間 9㎡(3m×3m) 4小間以上から申込可能	924,000円～ (1小間あたり231,000円)	1,100,000円～ (1小間あたり275,000円)
アカデミックブース 1小間 4㎡(2m×2m)	165,000円	192,500円

*税込価格(2024年10月時点 10%)

*基礎小間はシステムパネル、社名版、電力500W等を含む

- **今後の主な予定** 2025年4月頃 出展募集案内の送付、出展申込受付開始
2026年7月頃 申込締切(申込が上限に達した場合は、上記締切以前に募集を終了します。)
2026年8月頃 出展者説明会

本技術展の最新情報については、IRC2026 AICHIのウェブサイトをご覧ください。

<https://www.irc2026.com/>



IRC2026 AICHI (2026 年国際ゴム技術会議) 運営組織

主 催 一般社団法人 日本ゴム協会

後 援 文部科学省 (申請中)、愛知県 (申請中)、日本学術会議 (申請中)、独立行政法人日本学術振興会

IRC2026 AICHI 委員会

組織委員会 名誉委員長	清水 隆史	一般社団法人日本ゴム工業会
組織委員会 委員長	竹中 幹人	京都大学
組織委員会 副委員長	斎藤 拓	東京農工大学
募金委員会 委員長	大月 正珠	株式会社ブリヂストン
プログラム委員会 委員長	河原 成元	長岡技術科学大学
広報・宣伝委員会 委員長	加藤 進一	株式会社加藤事務所
接遇委員会 委員長	櫻井 伸一	京都工芸繊維大学
会場運営委員会 委員長	岡本 正巳	豊田工業大学
展示委員会 委員長	網野 直也	横浜ゴム株式会社

IRC2026 AICHI 展示委員会

委員長 網野 直也	横浜ゴム株式会社	副委員長 隠塚 裕之	一般財団法人化学物質評価研究機構
副委員長 内海 隆之	三ツ星ベルト株式会社	副委員長 川添 真幸	横浜ゴム株式会社
委員 アショカ カルモカル	株式会社ブリヂストン	委員 戸知 光喜	戸知技術研究所
委員 大平 信一	株式会社大内齊茂商店	委員 長坂 圭介	株式会社久留米リサーチ・パーク
委員 大藪 祐介	白石カルシウム株式会社	委員 長谷川研二	株式会社ENEOSマテリアル
委員 岡本 浩二	岡本技術事務所	委員 福島 康宏	東海興業株式会社
委員 北川 紀樹	株式会社大阪ソーダ	委員 藤田 潤	一般財団法人化学物質評価研究機構
委員 栗栖 研吾	東海カーボン株式会社	委員 伯耆 晶子	天満サブ化工株式会社
委員 近藤 正昭	旭化成株式会社	委員 山岸 英哲	日本ゼオン株式会社
委員 高取 永一	株式会社東ソー分析センター	委員 山田 隆幸	三洋貿易株式会社
委員 高橋 宏和	住友ゴム工業株式会社		

Aichi Sky Expo (愛知県国際展示場)



Air ✈️

Chubu Centrair
International Airport

Train 🚆

Meitetsu Railways Central Japan
International Airport Station

5min. walk 🚶

AICHI SKY EXPO